

はままつじょうはっくつつうしん

浜松城発掘通信

Nº11

浜松市文化財課 2020年 7月 27日

令和2年度の発掘調査を開始しました。

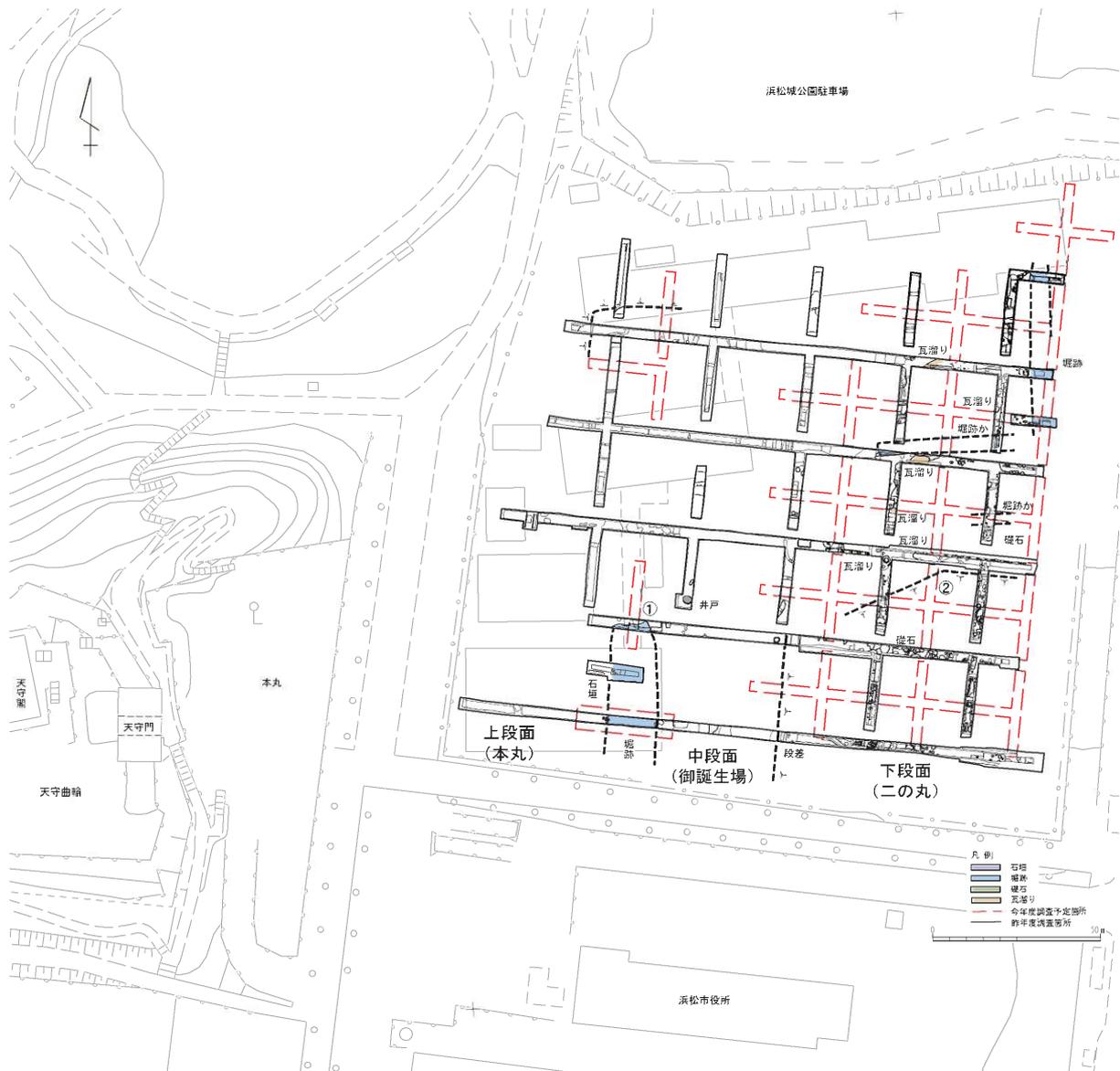
旧元城小学校の敷地内における発掘調査を6月1日から開始しました。調査対象地は、浜松城の本丸や二の丸にあたります。江戸時代の二の丸には、藩主が生活や政務を行う御殿がありました。



発掘調査の様子

令和元年度の調査箇所と令和2年度の調査予定箇所を紹介します。

令和元年度調査によって浜松城の構造を示す地形や建物跡、堀跡、瓦がまとまって出土する地点等を確認しました。今年度は浜松城の構造等をより詳細に把握すること等を目的に調査を行い、浜松城の歴史を探るための情報を取得します。



①堀の調査

本丸東側の堀の北端を確認しました。浜松城の構造を知る上で重要な成果です。



②土器の出土状況

二の丸にあたると思われる箇所付近で、鍋などが出土しました。

浜松城の発掘調査は平日の午前8時30分から午後4時までの作業時間内において、敷地南西部の外側から作業状況を見学いただけます。作業内容によっては、安全確保のため見学いただけない場合があります。